

# 市の財政執行状況(一般会計 収入率88.1%・執行率80.2%)

しづかわ  
名産品センター  
SHIBUKAWA MEISANSHIN CENTER

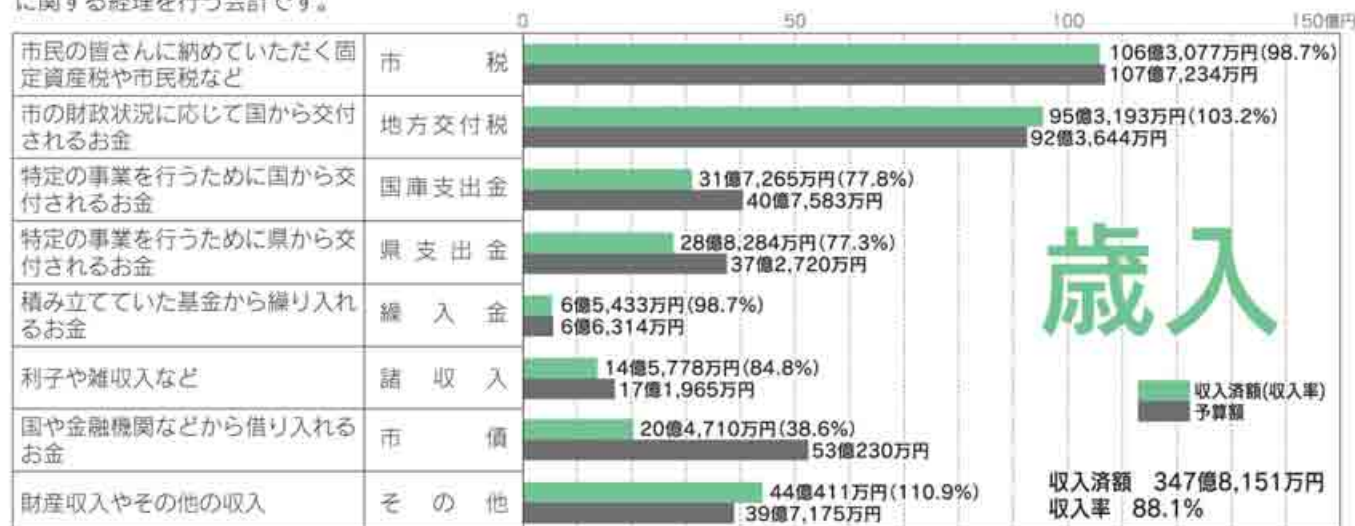
しづさん  
SHIBUKAWA

市では、「渋川市財政概要の作成及び公表に関する条例」に基づき、皆さんが納めた市税等の収入状況やその使われ方、借入金(市債)などの財政状況を、年2回公表しています。今回は、前年度の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの財政状況をお知らせします。  
※金額は3月31日現在のもので、出納整理期間(4月~5月)の収入・支出を含んでいないため決算額とは異なります。

空き店舗活用事業:渋川駅前にオープンした「しづさん」

## 一般会計 歳入・歳出予算 394億6,865万円

一般会計とは、市税を主な収入財源として、市民生活に密着した福祉や教育、道路整備やごみ処理といった行政サービス全般に関する経理を行う会計です。



## 特別会計

特別会計とは、国民健康保険等のように、保険料や使用料などの収入によって運営する事業の会計。特定の事業ごとの収支を明確にするため、一般会計と区別して経理しています。

会計区分	予算額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
国民健康保険(事業勘定)	114億9,194万円	105億2,860万円(91.6%)	105億8,360万円(92.1%)
国民健康保険(診療施設勘定)	1億3,820万円	1億3,449万円(97.3%)	1億2,374万円(89.5%)
後期高齢者医療	10億204万円	9億1,739万円(91.6%)	8億6,792万円(86.6%)
介護保険	79億3,865万円	62億6,370万円(78.9%)	70億5,523万円(88.9%)
農産物直売事業	2,203万円	722万円(32.8%)	568万円(25.8%)
伊香保温泉観光施設事業	9,732万円	8,803万円(90.5%)	7,619万円(78.3%)
小野上温泉事業	3,490万円	1,222万円(35.0%)	3,361万円(96.3%)
交流促進センター事業	693万円	0万円(0.0%)	359万円(51.8%)
下水道事業	22億7,983万円	11億4,103万円(50.0%)	18億7,973万円(82.5%)
農業集落排水事業	18億3,764万円	7億6,657万円(41.7%)	13億5,782万円(73.9%)
個別排水処理事業	3,558万円	627万円(17.6%)	2,373万円(66.7%)
簡易水道事業	3億856万円	1億6,529万円(53.6%)	2億493万円(66.4%)

## 平成27年度に行われた主な事業を紹介



- ① 上三原田の歌舞伎舞台で行われた「地芝居in 渋川」
- ② 23の診療科をもつ渋川医療センター
- ③ 中郷~赤城町敷島間に開通した浅田橋

## 市有財産の状況

基金	特定目的基金	53億6,798万円
	その他の基金	82億6,801万円
土地(山林含む)		1,229万9,141m <sup>2</sup>
建物		35万5,343m <sup>2</sup>
有価証券・その他の権利		13億9,098万円

※特定目的基金=福祉事業や国際交流など、用途が特定されている基金のことです。その他の基金には、市税収入の大幅な減少などに備えて積み立てている財政調整基金を含みます。

## 市債総額629億4,346万円

市債の平成28年3月31日現在の残高は、全会計を合わせて629億4,346万円です。市民一人当たり置き換えると約78万2千円になります。市債は、道路整備や公共施設の建設などを行う場合に、国や金融機関から借り入れたものです。借入れによって、施設を利用していく将来の市民の皆さんにも費用を負担してもらうことになり、世代間の負担を公平にすることができます。また、資金を借りることによって、その年の支出を少なくすることになり、そのほかの事業にも取り組むことができます。

今後も、厳しい財政状況を踏まえ、借入後の返済額を考慮しながら、適切な執行に努めます。

借入金の使い道	金額	前年同期との比較
一般会計・特別会計	574億2,124万円	20億5,470万円
下水道の整備	208億4,018万円	△7,094万円
道路・橋りょうの整備、区画整理	69億2,668万円	△2億2,145万円
教育施設の建設	67億4,503万円	13億6,248万円
温泉・観光施設の建設	2億3,676万円	△7,967万円
その他	226億7,259万円	10億6,428万円
水道事業会計	45億427万円	△1億7,677万円
病院事業会計	10億1,795万円	△6,105万円
<b>計</b>	<b>629億4,346万円</b>	<b>18億1,688万円</b>

## 企業会計

企業会計とは、市などが直接経営する企業の会計。民間企業と同様の経理方法が適用され、事業収入で支出を賄うことを原則とし、一般会計と区別して経理しています。なお、企業会計には出納整理期間がありません。

区分	予算額	収入または支出済額	収入率または執行率
水道事業	収益的収支 収入	17億2,369万円	16億8,574万円 97.8%
	支出	16億3,191万円	14億7,491万円 90.4%
資本的収支	収入	3億6,248万円	2億2,559万円 62.2%
	支出	14億7,881万円	12億9,335万円 87.5%
病院事業	収益的収支 収入	16億9,855万円	17億1,787万円 101.1%
	支出	17億9,657万円	17億6,872万円 98.4%
資本的収支	収入	6,450万円	6,230万円 96.6%
	支出	6,450万円	6,229万円 96.6%

※収益的収支=企業の経営活動に関する収支。  
※資本的収支=将来の経営活動に備えて行う建設改良などに関する収支。